

平成26年度 月山地すべり 田麦俣地区セツ滝対策工事

平成26年度に行った工事の実施状況について、シリーズで紹介しています。今回は、田麦俣の地すべり対策事業として行った工事について紹介します。

田麦俣地区地すべり対策事業の概要

「月山地区直轄地すべり対策事業」として、平成21年度から事業に着手しています。
「田麦俣地区」では、25年度までに10基の集水井を建設し、26年度は下記2箇所において工事を行いました。

平成26年度工事の概要

●**工事内容** 田麦俣地区にあるセツ滝ブロックの地すべり活動の誘因となる地下水を排除するため、集水井1基(深さ13m)と集水・排水ボーリングなどを施工。

●**施工業者** (株)新東京ジオ・システム
(現場代理人:秋保 貴弘 監理技術者:高橋由武)

●**工期** 平成26年6月27日～平成26年12月26日

●現場代理人から一言

本工事の施工場所の、①の箇所には急な斜面があるため、重機の乗り入れが不可能な場所もあり、資機材の運搬方法をどうするか、作業員の安全をどのように確保するか苦労しました。

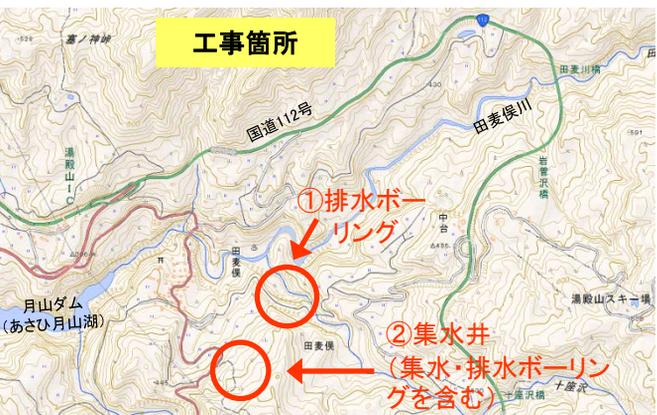


●監理技術者から一言

発注者と協議を行いながら、地すべり最上部と施工箇所付近の亀裂に地盤伸縮計を設置、動態観測を行いました。
広範囲に作業員が点在しているため、すぐ退避できるように見やすい位置に無線・連動化させた警報装置を設置したり、気象異常時には携帯に連絡がくる雨量・風速計を設置したり、様々な工夫をしながら施工を行いました。



皆様にご協力いただき、無事に工事を完了することができました。どうもありがとうございました！



集水井の 施工状況



掘削
(クラムシェル使用)

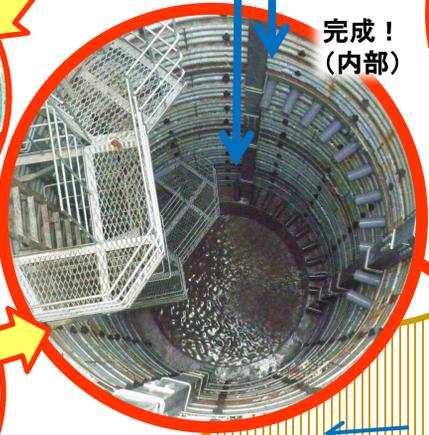
ライナー
プレート
組み立て



ボーリング

上下に各11孔
の集水孔が見
えます！

完成！
(内部)



完成！
(地上部)

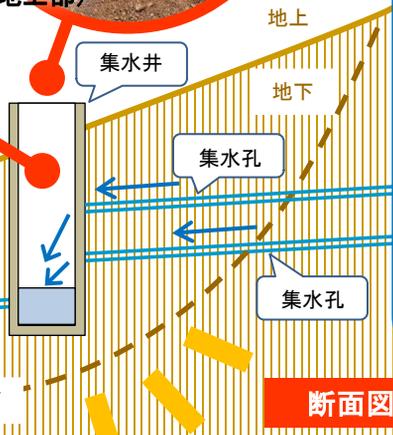
施工完了！

【集水井】集水孔を通して地下水を集める井戸。

【集水孔】集水井の内側から扇状にボーリングを行い、集水井の中に地下水を抜く孔。

【排水孔】地下水を地上に排水する孔。

【ボーリング】集水・排水用の孔を掘ること(直径100 mmほど)



断面図

